

# 館報 いしわた

第167号

発行所 石渡公民館  
発行人 佐々木 利明  
編集人 中島 和孝  
印刷所 (株) 双 真

## 区長退任挨拶

石渡区長 小山 美好



区長退任にあたり、一言ご挨拶申し上げます。

「無事これ名馬」という格言がありますが、大過なく時が過ぎていくことの有難さを痛感した一年でした。昨日と同じ今日、今日と変わらぬ

ぬ明日が来ることは、ごく当たり前のように思えますが、地震や台風などの自然災害は勿論のこと、事故や病気などによっても日常生活は一変してしまいます。不測の事態に備えることの大切さは誰しも分かっていることながら、日々の生活に追われる中では難しいことも事実です。石渡区では、防災訓練や災害時避難行動要支援者名簿の作成などを通じて、区民の皆様にお考え頂く機会を毎年設けて来しました。親子・兄弟・姉妹といえども、今は遠く離れて暮らす時代になりました。昔から言われているように、遠くの親戚より近くの他人です。普段から隣近所のコミュニケーションを図りながら、支え合いの精神を培うことが大事なことだと思います。朝陽地区全体でも、そして石渡区でも、この支え合いの精神を中心に据えてまちづくり協議体を発足させ、取組を始めました。今後ともご理解・ご協力をお願いいたします。最後になりますが、一年間本当にありがとうございました。

## 館長退任挨拶

石渡公民館館長 佐々木 利明



平成三十年度の公民館行事が全て予定通りに行われました事に、区民の皆様、区役員、常会長、隣組長、育成会はじめご協力頂いた各種団体の皆様に公民館役員を代表しまして心より御礼申し上げます。

昨年度は、春先より天候不順にて朝陽地区の史跡めぐりの訪問先が豪雨通行止めとなり前日に急遽中止となりました。石渡運動会におきましても猛暑、酷暑の中、開催自体が危ぶまれましたが区民の皆様のご理解のもと無事開催することが出来ました。特にこの時期に選手集めに苦労された常会長、隣組長の皆様には感謝致します。公民館役員は毎年、行事内容を見直しして大勢の皆様が参加しやすい様な体制を考えていますので多くの区民の皆様参加をお待ちしています。最後になりますがこの一年、公民館活動にご理解ご協力を頂いた事に感謝をして退任の挨拶いたします。

平成三十年度 常会長退任挨拶 『一年を振り返って』

第一常会長 田中 実

私自身は地域の行事には比較的参加していましたが、住民の方々との交流は殆どないまま常会長の任に着くことになりました。隣組長の方々の協力を得ながら何とか一年が過ぎようとしていきます。配り物、取りまとめ等にと常会内を廻るにつれ、多くの皆様と交流させて頂くことが出来ました。また、区の行政に多少なりとも関与させて頂いた事も、有意義な経験だったと思っております。

当地も住民同士の繋がりが薄れてきているのではと感じています。皆様の各種行事への積極的な参加や、私のように、区役員等を担当することにより地域に関心をもつ方が増え、より活気ある住みやすい石渡区になればと願っております。

第二常会長 倉澤 正信

早いもので一年が経ちました。隣組長様をはじめ常会皆様のご協力をいただき、一年間務める事が、出来ました。本当に有難うございました。振り返って見ますと、諸々の課題が見えました。球技大会・運動会・春秋の一斉清掃・自主防災訓練等々参加者の非常に少ない事です。皆それぞれ都合は、有ろうかと思いますが、年間行事として年度初めには日程が決まっておりますので、前向きに取組みをしていただきたく思います。

す。この状態が続きますと行事が不成立になりかねません。皆と一緒に打開策を考えて見ては、どうでしょうか。常会皆様の多数参加を望みます。

第三常会長 宮入 淳

平成三十年度、第三常会常会長を務めさせて頂きました宮入です。まだ、こちらに引越して来てから日が浅い為、不慣れな部分が多々あり、又若輩者の為礼儀を欠く事もあり常会の皆様方には多大の御迷惑をお掛けして申し訳ありませんでした。しかし常会の皆様方の御力添えにより一年間務めを続けてくる事が出来ました。本当に有難う御座いました。

球技大会、運動会等の人員確保、配布物の配布、集金、また時期役員決め等色々ありました。が、地域の方々との交流、つながり等を常会長をしたおかげで、持つ事が出来て、本当に良い経験になりました。

第四常会長 吉田 幹男

四常会に越してきて七年、会社も退職し腰の痛みも少し楽になった今ならと常会長を引き受けました。球技大会、運動会と選手集めが大変で、昨年の参加選手を中心に各組長様と共にお声をかけさせて頂き、選手の頑張り活躍大会とも三位になり嬉しい活躍でした。

今、寝たきりにならない様にするには「人に親切にする」とこと、サークル活動等で「人との繋がりを持つ」ことが予防になるそうです。私も地区の行事や公民館活動を通して地区の人達と繋がりに、地区の皆さんと共に活動することで元気になれると知りました。

常会に溶け込み一緒にやっていくという気持ちで薄く後ろ向きになつていた私を温かく応援して下さいました。組長様はじめ常会の皆様に心より感謝申し上げます。ありがとうございます。

第五常会長 蟻田 英夫

石渡に住むまで、何度も引越しをしてきた転勤族の私達は、自分の住む組以外何も町内会のこととは理解していませんでした。何常会がどこにあるかも知らなかつたのです。

そんな我が家に遂に、常会長が！ 街から指示されたことは、なんとかやってきましたが、組長さんたちの援助がなければ、できなかったこともたくさんありました。

一年の役が終わろうとしていいる今、区長さん初め皆様が良い街造りのため、いかに日々努力されているかもわかってきました。家を建てる場所は選べても、近所さんは選べません。でも私たちの選択は間違っていない

かった。今後は微力ながら恩返ししていきたくと思っております。一年間ありがとうございました。

第六常会長 丸山 隆

昨年四月に常会長を仰せつかり、気が付けば次期常会長にバトンタッチする時期になっておりました。

思い起こせば、幾種の会合・行事が有りましたが、一番の思い出は、運動会であります。

我六常会は、前年優勝した事から、本年は、私が選手宣誓をとの事、無い頭を捻り、宣誓内容を考えた事が思い起こされます。更に、本年もまた、常会皆様の助力により優勝の栄誉に輝きました事は、忘れる事が出来ません。

末筆になりましたが、ご指導、ご協力頂いた、区長様・公民館長様はじめ、役員の皆様、そして常会の皆様に厚く御礼申し上げます。

第七常会長 吉野 正年

公民館の行事は、よく工夫されており参加された皆様は楽しいひと時を過ごされたことと思います。

我が七常会も運動会では、ほんの少し成績が上がりました。皆様で大いに盛り上がりました。何に付けオリンピック精神と同様で、「参加することに意義がある。」のだと思えました。公民館の役員の皆様には大変お疲れ様でした。今後も区で最も注目されている活動に邁進されますよう期待し続けます。

第八常会長 倉澤 利夫

平成三十年度八常会を仰せつかり、初めての役で大変不安でした。球技大会、運動会、常会のお花見会他、いこいの会の皆様並びに各組長さん、常会の皆様方のご協力があればこそ、常会長としてなんとか達成ができたと思います。これからも、皆様方の元氣なお顔を見るのが楽しみです。

第九常会長 小林 伸次

常会長という大役を引き受け、区民の皆様、各隣組長さんのご協力を頂き、何とか無事終えることが出来ました。球技大会、運動会、防災訓練など、隣組長さんを通して常会の皆様に依頼する事がこんなに多いのかと、正直驚いたしただいです。様々な行事の保安、環境美化の為に、お宮、児童遊園地の草取りは大切な奉仕活動だと思いをしました。一年間助言、ご協力本当に有難うございました。今後、石渡区の発展を祈念いたします。

体験講座(餅つき)

今年の体験講座は昨年好評でした「餅つき」が一月十三日(日)十時より石渡公民館前で育成会共催で行われました。もちつきが体験できる事で子供達の長い列ができ、自分でついたお餅をおいしそうに食べていました。



新春レクリエーション大会

恒例の新春レクリエーション大会が一月十三日(日)午前中の餅つき体験後、午後一時から開催されました。子供達はオセロや碁で楽しみ、大人は麻雀大会で真剣勝負となりました。懇親会では新春の楽しい時間を過ごすことが出来ました。



上位3名のみなさん



# どんど焼き!!



一月十四日(月)新春恒例の「どんど焼き」が長野運動公園陸上競技場東側の空き地において、氏子、公民館、育成会共催で晴天の中、開催されました。

早朝から小学生と育成会の皆様で、各家庭や事業所のしめ飾りや達磨等の縁起物を空き地に集めて、それを氏子役員、祭典常会、公民館役員がやぐらに組み立て、大きなやぐらが二基完成しました。

午後の点火時には大勢の区民が集まり、神事後、点火されました。火は大きく燃え上がり、火が弱火になると大勢の子供さんから大人まで、餅や繭玉を焼いて今年一年の家内安全、無病息災、五穀豊穰などを願いました。

## 編集室より

本号にて平成三十年度最後の館報となりました。

本年度も公民館行事にたくさんの方のご参加、ご協力ありがとうございました。また、館報への記事の提供や写真等のご協力に対して深く御礼を申し上げます。

今後も公民館役員一同、区民の皆様が参加しやすい行事を企画して参りますので、区民の皆様の大勢のご参加と、ご協力をよろしくお願いいたします。



任期を終えて退任する 平成29・30年度 公民館役員